H28第1回　経営評価委員会

資料１

西脇市立西脇病院
改革プランの推進状況
（平成27年度）

平成28年８月８日

目　　次

Ⅰ　平成２７年度の収支状況
　１　概況　・・・・・・・・・・・・・・・　Ｐ３
　２　収支状況　・・・・・・・・・・・・・　Ｐ４
　３　経営指標　・・・・・・・・・・・・・　Ｐ５
Ⅱ　改革プランの目標進捗状況
　１　基本事項　・・・・・・・・・・・・・　Ｐ６
　２　医療の質の向上　・・・・・・・・・　Ｐ７～
　３　経営資源の強化　・・・・・・・・・　Ｐ１１～
　４　職員の確保と意欲向上　・・・・　Ｐ２０～
　５　再編・ネットワーク化　・・・・　Ｐ２３～

Ⅰ　平成27年度の収支状況

１　概　況

１日当たり入院患者数は265.6人(前年度269.5人)、外来患者数は593.8人(同594.8人)となり、それぞれ前年度より減少している。

病床稼働率についても83.0%(同84.2%)と減少している。

純損益では、当年度△65,390千円となり、前年度と比較して 2,086,610千円の好転している。

しかし、経常損益では、当年度△74,621千円となり、前年度と比較して98,058千円、悪化している。

２　収　支　状　況

（単位：百万円）

区分			H26年度 累計	H27年度 累計	対前年	
					増減	比率(%)
収益	総収益		7,935	7,856	△ 79	99.0
	医業収益		7,186	7,096	△ 90	98.7
	うち	入院収益	4,876	4,756	△ 120	97.5
		外来収益	1,817	1,827	10	100.6
		その他	493	513	20	104.1
	その他の収益		749	760	11	101.5
費用	総費用		10,087	7,921	△ 2,166	78.5
	医業費用		7,691	7,705	14	100.2
	うち	職員給与費	4,197	4,251	54	101.3
		材料費	1,588	1,591	3	100.2
		経費	1,242	1,188	△ 54	95.7
		減価償却費	620	618	△ 2	99.7
		その他	44	57	13	129.5
	その他の費用		2,396	216	△ 2,180	9.0
差引	経常損益		23	△ 75	△ 98	－
	純損益		△ 2,152	△ 65	2,087	－

3 経 営 指 標

区分			単位	H26年度実績	H27年度目標	H27年度実績	対前年		評価
							増減	比率(%)	
業務量	患者数	1日当たり入院患者数	人	269.5	280	265.6	△3.9	98.6	C
		（病床稼働率）	%	84.2	87.5	83.0	△1.2	－	
		平均在院日数	日	14.6	15.0	15.0	0.4	102.7	B
		1日当たり外来患者数	人	594.8	600	593.8	△1.0	99.8	C
	診療単価	入院	円	49,576	50,400	48,929	△647	98.7	C
		外来	円	12,521	12,800	12,664	143	101.1	B
	入院・外来収益		億円	66.9	70.3	65.8	△1.1	98.4	C
財務指標	経常収支比率		%	100.3	100.3	99.1	△1.2	－	C
	職員給与費比率		%	56.5	57.5	57.8	1.3	－	C
	材料費比率		%	21.4	22.4	21.6	0.2	－	B
	経費比率		%	16.7	17.1	16.1	△0.6	－	A

［ 評価方法　A:実績＞目標・前年　B:目標＞実績＞前年、前年＞実績＞目標　C:目標・前年＞実績 ］

Ⅱ　改革プラン目標進捗状況

１　基　本　事　項

(1)　今後果たすべき役割

取組状況	・　3.0テスラMRIの運用強化 ・　地域医療支援病院の承認要件を維持 ・　認定看護師資格の取得（緩和ケア認定看護師） ・　神戸大人材育成拠点形成プログラムの受講	自己評価 A

(2)　一般会計繰出金

取組状況	・　総務省繰出基準による負担 【27年度　総額　977百万円】 収益的収支　703百万円 資本的収支　274百万円	自己評価 A

(3)　病院と地域の連携

取組状況	・　第７回西脇病院フェスタの開催 （医師会、小児医療を守る会、商業連合会及び市民との共同実施） ・　市民フォーラム、地域医療検討会への参加 ・　「西脇市の地域医療を守る条例」に対応した普及啓発の強化	自己評価 A

2 医療の質の向上

(1) がん治療の医療体制の構築

主な取組目標	取組状況	自己評価
a　がん診療連携拠点病院の継続 b　緩和ケア食の構築 c.　緩和ケアチームへの協力 d.　病診連携の強化 e.　人間ドックのオプション検査等 f.　がん関連認定看護師等の取得	a.　肺がん手術の実施、常勤病理診断医の配置、緩和ケア提供体制の充実等がん診療連携拠点病院の指定更新に向けた体制整備を進めている。 b.　関係各科と調整が始まったところである。 c.　主治医が緩和ケアチームと連携し、迅速かつ適切にがん患者の苦痛に対応できるよう院内統一の緩和ケアスクリーニング手法の導入を引き続き進めている。 d.　がん患者緊急時対応リストの管理を行っている。 e.　前年度の同時期と比較すると、乳癌、子宮癌、前立腺癌、内科系腫瘍マーカー、胃癌リスクの検査については、同水準であるが、肺癌検査については、大幅に減少している。 f.　平成27年度は、がん化学療法認定看護師（１名）の資格を取得した。	C

主な実績

項目		H25年度実績	H26年度実績	H27年度目標	H27年度実績	推進状況
新入院がん患者	(人)	1,360	1,287	1,500	953	C
放射線治療	(人)	2,495	2,614	2,600	1,816	C
外来化学療法	(人)	1,228	1,273	1,470	1,253	C
３がん(子宮、肺、乳)合計検診	(人)	943	889	1,010	940	B
高度機器(CT,MRI,RI,マンモ)撮影件数	(件)	24,565	23,584	26,350	24,171	B

2　医療の質の向上

(2)　脳卒中治療の病病、病診連携体制の構築

主な取組目標	取組状況	自己評価
a.　クリニカルパスの効果的な運用 b.　3.0テスラＭＲＩの運用 c.　認定看護師の育成（脳卒中リハ） d.　認定看護師の育成（摂食嚥下障害）	a.　クリニカルパスの効率的な運用のため、圏域内の連携病院を増やしていく。 b.　平成26年７月からフル稼働している。1．5倍を目標に取り組んでいる。 c.　平成23年度から脳卒中リハビリテーション認定看護師を配置し、充実した脳卒中看護を提供している。 d.　摂食・嚥下障害看護認定看護師を入院棟に配置し、 NSTなどの活動を行っている。	B

主な実績

項　　目		H25年度実績	H26年度実績	H27年度目標	H27年度実績	推進状況
パスによる紹介件数	(件)	180	139	140	149	A
脳卒中(脳外科)入院件数	(件)	521	492	－	462	C

2　医療の質の向上

(3)　幅広い糖尿病治療により選ばれる病院の構築

主な取組目標	a.　糖尿病教室 b.　外来や予防指導の充実 c.　糖尿病患者への栄養指導 d.　専門知識を持つスタッフの育成 e.　糖尿病認定看護師の資格取得の育成と支援	取組状況	a.　毎月(1月・8月を除く)継続して、参加型糖尿病教室を実施している。糖尿病教育入院も継続中である。 b.　昨年度同様、管理栄養士側から継続指導の依頼・提案を行っている。 c.　患者の理解状況に応じて、指導を行っている。 d.　糖尿病療養指導士を中心に、院内研修の企画実施、さらに院外研修や学会への参加支援を積極的に行っている。 e.　糖尿病看護認定看護師を育成中である。	自己評価 B

主な実績

項目		H25年度実績	H26年度実績	H27年度目標	H27年度実績	推進状況
入院透析	(件)	1,468	997	1,000	1,293	A
外来透析	(件)	5,797	5,426	5,500	5,637	A
栄養指導合計	(件)	1,515	1,554	1,500	1,431	C
NST介入件数	(件)	906	855	900	818	C

2　医療の質の向上

(4)　資格取得などによる医療提供力の強化

主な取組目標	取組状況	自己評価
a.　認定看護管理者教育課程（ファーストレベル２名）受講 b.　がん化学療法認定看護師認定審査受験 c.　日本看護協会認定看護師（糖尿病看護認定看護師）など資格・認定等の取得 d.　神戸大学の医師・コメディカル統合的人材育成拠点形成プログラムの各コース受講（高齢者看護・災害救急エキスパート・低侵襲治療） e.　その他専門分野の資格取得への育成と支援	a.　ファーストレベル受講：２名修了 セカンドレベル受講：１名修了 b.　がん化学療法認定看護師：１名認定 c.　糖尿病看護認定看護師：１名認定 d.　災害救急医療コース：４名受講 e.　臨床研修指導医講習会：３名受講	A

主な実績

項　　目		H25年度実績	H26年度実績	H27年度目標	H27年度実績	推進状況
資格・認定取得者数	(人)	7	6	10	12	A

3　経営資源の強化

(1)　入院収益の確保

主な取組目標	取組状況	自己評価
a.　７対１入院基本料の維持 b.　診療報酬改定の対策 c.　ＤＰＣ分析	a.　７対１入院基本料を維持するため継続的な看護職員の確保に努めながら、重症度、医療・看護必要度の評価項目の見直し等への対応を行っている。 b.　診療報酬改定に適格に対応するため、全職員に対する研修会を実施した。 c.　個別分析し、収益確保に繋げていきたい。	C

主な実績

項目		H25年度実績	H26年度実績	H27年度目標	H27年度実績	推進状況
１日平均入院患者数	(人)	287.4	269.5	280.0	265.6	C
病床稼働率	(%)	89.8	84.2	87.5	83.0	
１人１日入院診療単価	(円)	49,691	49,576	50,400	48,929	C
入院収益（１月当り）	(億円)	4.34	4.06	4.30	3.96	C

3　経営資源の強化

(2)　外来収益の確保

主な取組目標	取組状況	自己評価
a.　救急患者の積極的な受入れ	a.　時間外救急について、５月より内科当直医及び脳神経外科当直医の２人当直体制とすることで救急患者受入れ体制の充実を図った。	B

主な実績

項目		H25年度実績	H26年度実績	H27年度目標	H27年度実績	推進状況
１日平均外来患者数	(人)	600.6	594.8	600	593.8	C
１人１日外来診療単価	(円)	12,172	12,521	12,800	12,664	B
外来収益（１月当り）	(億円)	1.49	1.51	1.56	1.52	B

3　経営資源の強化

(3)　その他収益の確保

主な取組目標	a.　人間ドックのレベルアップ b.　受診枠の見直し	取組状況	a.　脳ドックに関し、 平成26年7月から、より高画質な画像を用いた診断を行うため、 3.0テスラＭＲＩでの診断を開始、運用した。 b.　予約枠の不使用枠が出ないように予約がない場合は、健診、検診内で運用できるように対応した。	自己評価 B

主な実績

項目		H25年度実績	H26年度実績	H27年度目標	H27年度実績	推進状況
成人病検診	(人)	517	501	530	518	B
一泊人間ドック	(人)	123	89	130	88	C
日帰り人間ドック	(人)	392	396	470	422	B
乳児・新生児健診	(人)	438	412	460	429	B
妊婦健診	(人)	2,890	2,845	3,200	3,257	A

3　経営資源の強化

(4)　医療技術部門の取組　（ア　薬剤業務）

主な取組目標	a.　薬剤師の入院棟配置 b.　抗がん剤調製の100%実施の維持（休日対応含む。） c.　後発医薬品の採用促進 d.　医薬品情報等の情報提供強化	取組状況	a.　病棟薬剤業務は、20時間／週を維持している。病棟一般注射混合業務と配薬セット業務は、継続中である。 b.　抗がん剤調製業務量は、 100%実施した。 c.　薬事委員会で後発医薬品への切替えを検討し、順次切り替えた。 d.　院内ＬＡＮ等を利用し、情報提供を行うとともに、他部門と共催で勉強会等を開催し、情報の共有化を強化している。	自己評価 B

主な実績

項　　目		H25年度実績	H26年度実績	H27年度目標	H27年度実績	推進状況
ハイリスク指導件数	(件)	5,633	5,347	5,300	5,586	A
その他指導件数	(件)	7,740	6,738	7,300	6,189	C

3 経営資源の強化

(4) 医療技術部門の取組 （イ 検査業務）

主な取組目標	取組状況	自己評価
a. 検査専門分野のスタッフ育成 b. 各科からの検査要求対応（血液内科、循環器内科） c. 各科からの検査要求対応（脳神経外科、内科）	a. 細菌検査、感染防止に対応できる技師を育成している。 b. フローサイトメーター導入に伴い、リンパ球表面メーカー測定に対応できるよう研修中である。心臓エコー検査、カテーテル検査への対応も進めている。 c. 脳神経外科手術中モニタリング検査への対応を実施している。	B

主な実績

項目		H25年度実績	H26年度実績	H27年度目標	H27年度実績	推進状況
超音波検査件数	(件)	8,064	8,163	8,200	8,968	A
肺機能検査件数	(件)	1,624	1,576	1,800	1,555	C
重心動揺検査件数	(件)	430	260	300	107	C
脳波検査件数	(件)	422	452	480	429	C
ＡＢＩ検査件数	(件)	1,411	817	850	804	C
心電図検査件数	(件)	8,709	8,493	8,700	8,573	B

3 経営資源の強化

(4) 医療技術部門の取組 （ウ 放射線業務）

主な取組目標	取組状況	自己評価
a. 3.0テスラMRIの運用 b. スタッフの育成	a. 平成26年７月からフル稼働している。 1.5倍を目標に取り組んでいる。 b. 放射線治療認定技師を養成している。	B

主な実績

項目		H25年度実績	H26年度実績	H27年度目標	H27年度実績	推進状況
CT件数	(件)	17,626	16,054	18,000	16,281	B
MRI件数	(件)	5,292	5,946	6,500	6,176	B
RI件数	(件)	603	538	650	534	C
マンモ件数	(件)	1,044	1,046	1,200	1,180	B
アンギオ件数	(件)	398	364	450	364	B
骨塩定量件数	(件)	1,100	988	1,200	1,024	B
一般撮影件数	(件)	25,666	24,443	26,000	26,030	B

3　経営資源の強化

(4)　医療技術部門の取組　（エ　リハビリテーション業務）

主な取組目標	取組状況	自己評価
a.　脳血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）の算定条件を維持 b.　心臓大血管リハビリテーション料（Ⅰ）の施設基準の取得 c.　１日１人取得目標単位数は　「20単位」 d.　リハビリ３連休の解消 e.　スタッフの育成	a.　現状は、維持できている。 b.　施設基準を取得できていない。 c.　平均単位数は16．1単位である。 d.　継続中である。 e.　糖尿病療養指導士等を養成している。	B

主な実績

項目		H25年度実績	H26年度実績	H27年度目標	H27年度実績	推進状況
脳血管疾患リハ単位数	(単位)	24,512	23,662	24,236	23,834	B
廃用症候群リハ単位数	(単位)	13,373	16,107	17,371	18,014	A
運動器リハ単位数	(単位)	15,563	16,598	18,477	16,876	B
呼吸器リハ単位数	(単位)	132	349	500	409	B
摂食療法リハ単位数	(単位)	21	43	100	36	C
がん患者リハ単位数	(単位)	131	255	500	592	A

3 経営資源の強化

(5) 地域医療連携への取組

主な取組目標	a. 地域医療支援病院承認要件の維持 b. パスによる連携強化 c. 地域医療機関との連携 d. 退院調整の強化	取組状況	a. 紹介率向上に向けて、地域医療連携パンフレットを作成し、連携先の医療機関に送付した。 b. 脳卒中、大腿骨地域連携診療計画管理料の連携先病院を追加した。 c. 病院担当医と開業医との連携に漏れがないよう連携業務の整理を行っている。 d. 入院早期から、退院困難な要因のスクリーニングを行い、病棟看護師とカンファレンス後、多職種協働で退院支援を行い、在院日数の短縮を図っている。	自己評価 B

主な実績

項目		H25年度実績	H26年度実績	H27年度目標	H27年度実績	推進状況
紹介率	(%)	61.9	65.4	66.0	65.5	B
逆紹介率	(%)	51.8	61.4	55.0	60.1	B
退院調整加算Ⅰ	(件)	920	1,100	800	1,059	B
介護支援連携指導	(件)	380	444	435	416	C
退院時共同指導	(件)	92	119	100	118	B

3　経営資源の強化

(6)　その他の取組・強化

主な取組目標		取組状況		自己評価
	〔診療報酬の適切な請求等の強化〕 a.　院内研修会の定期的な実施 b.　DPC分析の実施及び医師への提言		a.　病院全体研修会、部門別研修会を実施した。 b.　委託業者による研修会の開催や個別の分析ができるよう能力アップに努めている。	A
	〔経費削減〕 a.　業務改善の推進 b.　医薬品、診療材料の値引きの促進 c.　有料広告の活用による診療費領収書、通信用封筒の作成費節減 d.　効率的な施設運営による光熱水費節減		a.　業務改善委員会を開催し、検討を進めている。 b.　法改正に伴い、効率的な値引きの促進を行った。 c.　今年度も有料広告による診療費領収書など、費用削減を行った。 d.　使用料の削減に努めている。	
	〔その他〕 a.　滞納者への職員夜間訪問の継続 b.　滞納者に対する再来自動受付機の使用制限による直接受付時の面談実施 c.　第７回西脇病院フェスタの開催 d.　ボランティアの受け入れ e.　看護業務の平均化への取組み f.　手術室２名宅直体制への移行		a.　引き続き、職員による夜間訪問を実施している。 b.　滞納者に対する再来自動受付機の使用制限による直接受付時の面談督促を継続 c.　７月25日に第７回病院フェスタを開催した。 d.　縫製、造園ボランティア等を受け入れた e.　各部署間の応援体制を継続している。 f.　手術室の２名宅直体制に移行し、継続している。	

4　職員の確保と意欲向上

(1) 医師確保

主な取組目標	取組状況	自己評価
a.　公募等積極的な募集 b.　医師公舎改修計画の作成 c.　院内保育所の有効活用 d.　医師事務作業補助者による医師の事務処理の軽減化	a.　西脇病院の魅力のアピールとホームページによる積極的な医師募集や、業者紹介医師への対応を強化した。 b.　医師公舎の改修計画を作成する。 c.　平成26年度より、医師が通常保育を利用している。 d.　医師事務作業補助者の充実を図り、医師の事務軽減を図っている。	B

主な実績

項目		H25年度実績	H26年度実績	H27年度目標	H27年度実績	推進状況
医師数	(人)	52	47	52	52	A
研修医数	(人)	7	6	8	7	B

4　職員の確保と意欲向上

(2) 看護師確保

主な取組目標	取組状況	自己評価
a.　院内保育所の有効活用 b.　看護学生へのワークショップの継続 c.　修学資金制度の継続実施 d.　スキルアップのための研究、研修会への参加支援 e.　確保・離職防止のための改善の検討強化 f.　看護学校へ講師派遣と実習生受入れの充実 g.　看護学生アルバイトのインターシップ化 h.　募集パンフレットの継続作成	a.　院内保育による育児時間短縮勤務を活用した看護師の早期復帰を継続中である。 b.　看護学生に対し、ワークショップを８月に開催した。 c.　修学資金制度を継続中である。 d.　積極的な研修参加の推進と参加支援を継続している。 e.　フレックスタイムの活用や部署間の応援態勢を継続している。 f.　継続して実施している。 g.　継続中である。 h.　次年度の募集に向けてパンフレットを作成した。	C

主な実績

項　　目		H25年度実績	H26年度実績	H27年度目標	H27年度実績	推進状況
奨学資金貸与者数	(人)	15	15	15	10	C
年度末正規看護職員数	(人)	252	263	270	257	C

4　職員の確保と意欲向上

(3) 職員の意欲の向上

主な取組目標	取組状況	自己評価
a.　職員満足度アンケートの実施（年２回）	a.　年２回（７月・12月）実施した。	B
b.　モチベーションアップチームの活動継続	b.　職員満足度アンケートの実施、その他の活動内容を引き続き検討している。	
c.　参加しやすい院内研修	c.　病院フェスタにおいて、木村副院長による講演会を開催した。	
d.　院外研修への参加支援	d.　医療技術職や看護職など、各種研修会への参加を支援した。	
e.　西脇病院フェスタの継続実施	e.　第７回病院フェスタ(7/25)を開催した。	

５　再編・ネットワーク化

取組状況		自己評価
	・相互医師派遣	A

	西脇病院から派遣		西脇病院へ派遣
多可町内診療所	内科	(H23.2～)	―
多可赤十字病院	皮膚科 血液浄化 総合診療 外科	(H23.1～) (H24.5～) (H27.8～) (H27.8～)	―
加東市民病院	皮膚科 内科内視鏡	(H23.4～) (H26.4～)	血管外科 (H21.4～)
県立柏原病院	放射線科 精神科	(H20～) (H25.6～)	放射線科 (H24.2～)
公立豊岡病院	麻酔科	(H26.7～H28.3)	―
明石市立市民病院	麻酔科	(H27.4～H28.3)	―

・地域医療連携システム「北はりま絆ネット」の本格運用を継続中